

## IAUD Newsletter vol.9 第8号(2016年12月号)

1. 「第6回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2016 in 名古屋」プログラムご紹介……………1
2. ホームページリニューアルの報告……………9



### いよいよ開幕！テーマは「UDによる共有価値の創造」

### 「第6回国際UD会議 2016 in 名古屋」充実したプログラムのご紹介

IAUDは12月9日(金)から11日(日)までの3日間、「第6回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2016 in 名古屋」を名古屋国際会議場(愛知県名古屋市)で開催します。

今回は「UDによる共有価値の創造」をテーマに、観光や産業振興、非常時のUDについて国内外からの専門家によるセッションや論文発表が行われます。

また、一般の皆さんにも親しみやすい内容での公開シンポジウムや公開ワークショップ、展示会も実施します。

今号のNewsletterでは、会期3日間のプログラム概要をご紹介します。

※プログラムや開催日時の詳細は国際会議公式ホームページをご覧ください。

<http://www.ud2016.net/index.jp.html>



会場の名古屋国際会議場

## 12月9日(金曜日)

初日には総裁の瑤子女王殿下にご臨席賜り、開会式や公開シンポジウムが開催されます。

また、併設の展示会も一般公開されるほか、夜には愛知工業大学名電高等学校による吹奏楽コンサートや歓迎レセプションも行います。

### ■開会式 10時～10時45分 名古屋国際会議場 国際会議室

開会式には総裁の瑤子女王殿下から御言葉を頂戴するほか、来賓として安倍晋三内閣総理大臣よりビデオメッセージでのご挨拶があります。

また、大村秀章愛知県知事と河村たかし名古屋市長より、共催として歓迎のご挨拶をしていただきます。

※開会式への参加にはホームページより会議参加登録が必要となります。



本会議が行われる国際会議室

■公開シンポジウム 12時30分～16時 名古屋国際会議場 国際会議室

◆基調講演 1: デザイン変革～人間中心デザインによるビジネス及び社会の変革～  
レイナー・ウェスラー(フロッグデザイン社副社長・アジア局長:米国)

世界最大規模のデザインファーム「フロッグデザイン社」副社長をお迎えし、人間中心デザインのアプローチを駆使して、ビジネスや社会にどんな変革をもたらしているかお話ししていただきます。

◆基調講演 2: トヨタグループの UD の取り組み  
澤 良宏(トヨタ自動車株式会社常務役員)

◆基調講演 3: 国産新型ジェット旅客機 MRJ に見るデザインシンキング  
有賀 寛泰(三菱重工業株式会社総合研究所技監・主幹研究員)



◆特別報告: 教育の UD～初等教育から生涯学習まで(1)  
「名古屋市こども UD ワークショップ」開催報告

標準化研究ワーキンググループが、名古屋市立栄小学校 4年生クラスと名古屋市立鶴舞小学校 4年生クラスで実施した「こども UD ワークショップ」について、参加した生徒の皆さんと一緒に報告します。

◆特別報告: 教育の UD～初等教育から生涯学習まで(2)  
「48時間デザインマラソン 2016 in 東京」開催報告

9月に芝浦工業大学芝浦キャンパスで開催した「48時間デザインマラソン 2016 in 東京」の成果を、東京東信用金庫の澁谷哲一会長、(株)浜野製作所の浜野慶一代表取締役、参加したユーザーの方々に報告していただきます。

また、2015年に提案されたデザインのプロトタイプも紹介します。



東京でのフィールド調査の様子

■IAUD アワード 2016 プレゼンテーション/表彰式  
16時20分～18時 名古屋国際会議場 国際会議室



「IAUD アワード 2016」は、持続可能な共生社会の実現に向けた革新的なUD活動や提案を広く国内外に求め、厳正な審査により優秀作を表彰するものです。

当日は国内外からエントリーされた60点の中から、選考委員会より「大賞」「金賞」「銀賞」「アワード賞」を発表し、各受賞者に賞を授与します。また、金賞以上の受賞者による取り組みを紹介するプレゼンテーションが行われます。

■愛知工業大学名電高等学校吹奏楽コンサート  
18時～19時 名古屋国際会議場 センチュリーホール

併催事業として愛知工業大学名電高等学校による吹奏楽コンサートが開催されます。



■歓迎レセプション 19時30分～21時  
名古屋国際会議場 B1 レストラン

ご来賓、登録参加者、主催関係者を対象としたレセプションです。総裁の瑤子女王殿下にご臨席賜る中、河村たかし名古屋市長や森岡仙太愛知県副知事にご挨拶をしていただきます。

■展示会 12時～18時 名古屋国際会議場 イベントホール

展示会が名古屋国際会議場イベントホールで3日間にわたり行われます。国内外の企業や大学、団体が多数出展し、「次世代タクシー」「鉄道員見習い『あすなロボ』」「360°画像・動画ジェスチャー操作」「ベンチスタイル・バス」など、最新UDに関する事例や製品、研究を展示します。

また、研究部会の活動紹介ブースでは、住空間プロジェクト、移動空間プロジェクト、余暇のUDプロジェクト、衣のUDプロジェクト、ワークスタイルプロジェクト、手話用語サブワーキンググループによるセッションが実施されるほか、「48時間デザインマラソン」「名古屋市小学校UD教育」の成果報告も展示します。

展示会は事前登録が不要で、どなたでもご自由にご覧いただけます。

■ポスターセッション 10時50分～16時20分 名古屋国際会議場 会議室141 前ロビー

国内外から応募のあった論文の中から審査を通過した論文を、ポスターにて発表します。

■IAUD アワード 2015 & 2016 受賞パネル展示  
10時40分～18時 名古屋国際会議場 イベントホール

「IAUD アワード 2015」「IAUD アワード 2016」を受賞した取り組みを紹介したパネルを展示します。

## 12月10日(土曜日)

2日目は国内外からUD専門家をお迎えし、今回の会議のサブテーマである「観光のUD」「産業振興のUD」「UDによる共有価値の創造」についてセッションが行われます。

また、論文発表セッションやランチョンセッション、市民にも親しみやすいテーマの公開ワークショップも開催されます。

さらに、「第8回UD検定・中級試験」「第14回UD検定・初級講習会&検定試験」も同時開催します。

### ■セッション1:観光のUD 1～世界の観光都市からの報告

9時10分～10時30分 名古屋国際会議場 国際会議室



シンガナパリ・バララム(インド DJ アカデミー学長:インド)

オンニ・エイクハウグ(ノルウェーデザイン&建築センタープログラムリーダー:ノルウェー)

ジャニス・マジュースキ

(米国人間中心デザイン研究所インクルーシヴ文化教育プロジェクトディレクター:米国)

フランセスク・アラガイ(IAUD 評議員/デザインフォーオール財団代表:スペイン)

司会進行:北村 和明(IAUD 参事)

### ■セッション2:観光のUD 2～名古屋を観光都市にする方策

10時50分～12時10分 名古屋国際会議場 国際会議室



安倍 武利(JIDA 中部ブロック会員)

山内 瞬葉(中部デザイン団体協議会会長)

トーマス・バーデ(UD 研究所所長:ドイツ)

司会進行:高橋 陽子(IAUD 評議員/日本フィランソロピー協会理事長)

### ■ランチョンセミナー 12時10分～13時20分 名古屋国際会議場会議室 141/142

各企業のUD方針や製品事例を、昼食をとりながら紹介する特別セミナーです。今回はパナソニック株が開催します。

■セッション3:産業振興のUD 1 ~ デザインシンキングによる共有価値の創造

13時20分~14時40分 名古屋国際会議場 国際会議室



粥川 宏(トヨタ自動車 TC カンパニーTC 製品企画 ZP チーフエンジニア)  
郷 武志(トヨタ自動車 TC カンパニーデザイン部プロジェクトチーフデザイナー)  
剣持 秀紀(ヤマハ株式会社研究開発統括部新規事業開発部部長)  
ポー・リンネマン(コントラプンクト代表:デンマーク)  
司会進行:山中 敏正 (IAUD 評議員/筑波大学教授)

■セッション4:産業振興のUD 2 ~ 地域産業における製品と市場の見直し

15時~16時20分 名古屋国際会議場 国際会議室



スティーブン・ウィルコックス(デザインサイエンス社代表:米国)  
パドミニ・バララム(シルパ・サダナ・ヴィスバ・バラティ大学教授:インド)  
長谷川 尚彦(長谷川刃物株式会社社長)  
司会進行:岩崎 昭浩 (IAUD 参事)

■セッション5:UD による共有価値の創造 1 ~UD 国際規格は可能か

16時40分~18時 名古屋国際会議場 国際会議室



ラーマ・ギーラオ(王立芸術大学院ヘレンハムリンセンター所長:英国)  
藤代 尚武(経済産業省産業技術環境局国際標準課長)  
フランセスク・アラガイ(IAUD 評議員/デザインフォーオール財団代表:スペイン)  
司会進行:草間 敏晴 (IAUD 参事)

■UD 公開ワークショップ 1 ～地方創生について～  
9 時 30 分～10 時 30 分 名古屋国際会議場 会議室 432

ミーガン・ダフレイン  
(米国人間中心設計研究所 プロジェクトマネージャー:米国)  
川内 美彦(東洋大学教授)



どうしたら魅力ある地域を作れるか、国内外の専門家をファシリテーターに実施します。

このワークショップは市民公開のため、一般市民や学生など誰でも無料でご参加いただけます。

■UD 公開ワークショップ 2 ～観光について～  
13 時 20 分～14 時 40 分 名古屋国際会議場 会議室 432



ラーマ・ギーラオ(王立芸術大学院ヘレンハムリンセンター 所長:英国)  
オンニ・エイクハウグ(ノルウェーデザイン&建築センタープログラムリーダー:ノルウェー)  
フランセスク・アラガイ(IAUD 評議員/デザインフォーオール財団代表:スペイン)

どうしたら観光客を増やせるのか、海外からの専門家をファシリテーターに実施します。  
このワークショップは市民公開のため、一般市民や学生など誰でも無料でご参加いただけます。

■論文発表セッション 9 時 10 分～18 時 名古屋国際会議場 会議室 141/142

国内外から応募のあった 87 の論文(アブストラクト提出数)の中から厳正な審査を通過した論文を 10 日と 11 日の 2 日間、テーマごとに 7 のセッションに分けて発表します。

10 日は「住宅」「建築・施設」「人間工学・製品」「交通関係」「医療・福祉関連」をテーマにした論文が発表されます。

■展示会 9 時 30 分～18 時 名古屋国際会議場 イベントホール

■ポスターセッション 10 時 50 分～16 時 20 分 名古屋国際会議場 会議室 141 前ロビー

■IAUD アワード 2015 & 2016 受賞パネル展示  
10 時 40 分～18 時 名古屋国際会議場 イベントホール

■第 8 回 UD 検定・中級試験 9:30～11:30 名古屋国際会議場 会議室 431



UD 検定・中級はモノやサービスだけでなく地球環境、安全・防災、平和・国際貢献など幅広い分野のUDの知識と、生活者のニーズやUD配慮点、事例等を理解できます。

試験問題は公式テキストブック「知る、わかる、ユニヴァーサルデザイン」に準拠して出題します

検定試験は 2 時間、140 問のペーパーテスト形式(マークシート方式選択問題、一部記述問題)です。合格後、「UD 検定・中級 認定証」を発行し、名刺への記載も可能です

詳細は以下のサイトをご覧ください。

[https://www.iaud.net/ud\\_certification/7346/](https://www.iaud.net/ud_certification/7346/)

■第 14 回 UD 検定・初級講習会 & 検定試験 13:00～16:00 名古屋国際会議場 会議室 431

UD 検定・初級は商品やサービスを正しく選択できる知識・能力を身につけるなど、UDに関する基礎的、基本的な知識を学習する講習会と検定試験をセットで行います。

講習会担当講師は静岡文化芸術大学の古瀬敏名誉教授です。その場で学習できるので、事前の準備が不要です。

合格後、「UD 検定・初級 認定証」を発行し、名刺への記載も可能です

詳細は以下のサイトをご覧ください。

[https://www.iaud.net/ud\\_certification/7357/](https://www.iaud.net/ud_certification/7357/)

12 月 11 日(日曜日)

会議最終日には、3 日間にわたる会議全体を総括するプログラムが実施されます。

また、閉会式では「国際ユニヴァーサルデザイン宣言 2016」が発表されます。

■セッション 6:UD による共有価値の創造 2 ～超高齢社会における持続可能なデザイン  
9 時 10 分～10 時 30 分 名古屋国際会議場 国際会議室



柴田 崇徳(産業技術総合研究所人間情報研究部門上級主任研究員)

荒井 利春(金沢美術工芸大学名誉教授)

和田 義行(名古屋芸術大学教授)

司会進行:藤木 武史(IAUD 参事)

■セッション 7: 非常時の UD～安全・安心の備え

10 時 50 分～12 時 10 分 名古屋国際会議場 国際会議室



桑名 秀明(鹿島建設株式会社都市防災・風環境グループ主任研究員)  
中尾 洋子(パナソニック株式会社デザイン戦略室先行開発課課長)  
篠崎 健三(NITE 製品評価技術基盤機構中部支所製品安全技術課課長)  
司会進行: ヴァレリー・フレッチャー  
(IAUD 評議員/米国人間中心デザイン研究所所長: 米国)

■セッション 8: 2020 年に向けて～UD 社会をレガシーとして遺す

13 時 20 分～14 時 40 分 名古屋国際会議場 国際会議室

上原 大祐(NEC、バンクーバーパラリンピック銀メダリスト)  
増田 豊(全日本空輸株式会社)  
伊吹 祐輔(日本財団パラリンピックサポートセンター)  
司会進行: 奥田 高子(IAUD 理事)

■セッション 9: クロージングセッション UD による共有価値の創造

15 時～16 時 20 分 名古屋国際会議場 国際会議室



ラーマ・ギーラオ(英国王立芸術大学院ヘレンハムリンセンター所長: 英国)  
ヴァレリー・フレッチャー(IAUD 評議員/米国人間中心デザイン研究所所長: 米国)  
フランセスク・アラガイ(IAUD 評議員/デザインフォーオール財団代表: スペイン)  
高橋 陽子(IAUD 評議員/日本フィランソロピー協会理事長)  
司会進行: 川原 啓嗣(IAUD 専務理事)

国際会議の全てのプログラムの総括として、今回の会議内容に関する意見や感想をお聞きしながら、今後の UD 活動のあり方や今回の会議テーマ「UD による共有価値の創造」について議論します。

## ■閉会式 17時～17時40分 名古屋国際会議場 国際会議室

全論文の中から選考される「優秀論文表彰」の発表があります。  
また、「国際ユニヴァーサルデザイン宣言 2016」が公開され、閉会となります。

## ■論文発表セッション 9時～12時10分 名古屋国際会議場 会議室 141/142

11日はテーマ「理念・教育」「情報UD」の論文が発表されます。

## ■展示会 9時30分～16時 名古屋国際会議場 イベントホール

※プログラム内容、日時、会場等に変更する場合がありますので予めご了承ください。

## より見やすく、使いやすく タイムリーに情報を提供

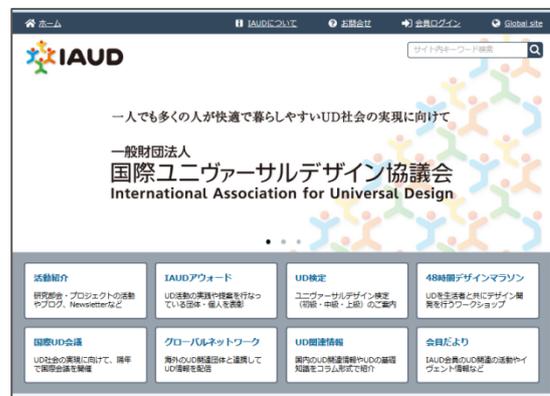
### IAUD 情報交流センター ホームページリニューアル報告

IAUD のホームページが10月3日(月)に全面リニューアルされました。

全体のカテゴリーを見直すとともに、より見やすいWEBデザインを取り入れました。

今号のNewsletterでは、その概要をリニューアルを担当したIAUD 情報交流センターの北村所長が報告します。

### スマホでも見やすいデザインに



新しくなったトップページ

今回のリニューアルの主な目的は次の5点になります。

- 1.プロジェクト毎の活動をアピールできる専用ページ開設
- 2.「IAUD アワード」「UD 検定」「48 時間デザインマラソン」紹介ページ再編
- 3.強調したい内容をタイムリーに表示できるトップページデザイン採用
- 4.会員独自の UD 活動を発信できる専用ページ新設
- 5.スマートフォンでも見やすいレスポンシブウェブデザイン実現  
それぞれの内容についてより詳しくご報告します。

### 1. プロジェクト毎の活動をアピールできる 専用ページ開設

研究部会のプロジェクト毎のページを新たに開設して、活動内容をより詳細に発信できるようにしました。

プロジェクトの目的と活動内容を紹介し、どのような活動を行っているのかを掲載しています。

さらに今までの活動成果もまとめて見られるようにしました。

また今後、各プロジェクトが活動内容を自由に発信できるようなページを開設する予定ですので、活発な



研究活動プロジェクト紹介ページ

情報発信をお願いします。

会員の皆様には各プロジェクトの活動内容をご覧いただき、興味を持ったプロジェクト活動へのご参加をお待ちしています。

## 2.「IAUD アワード」「UD 検定」「48 時間デザインマラソン」紹介ページ再編

委員会活動として展開している3つの活動をそれぞれまとめてご覧いただけるページを再編しました。

これらの活動はUDの更なる普及と実現を目指して取り組んでいる重要な活動で、それぞれの活動の特徴を分かりやすく紹介しました。

「IAUD アワード」:過去の受賞結果と開催記録を掲載していますので、アワードの応募手順や過去の受賞対象が閲覧できます。

新たに応募を検討する方にとって必要な情報を提供し、応募数の拡大に繋げていきたいと思っています。

「UD 検定」:検定の意義や初級、中級の概要を紹介しています。特に今後の検定の開催予定については重要な情報であり、見やすさにこだわりました。

また、「認定者リスト」や「認定者の声」の掲載など、検定をアピールする情報の発信をこれからも行っていく予定です。

「48 時間デザインマラソン」:目的や活動内容を具体的に紹介し、さらに過去の開催記録を掲載することで、ワークショップの内容を分かりやすく伝えています

48時間の制限時間の中で、障害を持つユーザーと共に生活現場へ出かけ様々な課題を発掘するワークショップの魅力をご覧ください。



IAUDアワード

一般財団法人 国際ユニバーサルデザイン協議会 (IAUD) は、「ユニバーサルデザイン (UD) の更なる普及と実現を通じて、社会の様々な課題に貢献し、人類全体の福祉向上に寄与すること」を基本理念として活動しています。

IAUDは多岐にわたる活動の一環として、異業、文化、国籍、性別、年齢、経済的豊かさによって、生活に不便を感じることをなく、「一人でも多くの人が快適で暮らしやすい」UD社会の実現に向けて、様々な異なる活動の連携や連携を行っている団体、個人を表彰する「IAUDアワード」を開催しております。

IAUDアワード2016

IAUDアワード2016 応募要項

「IAUDアワード2016」を募集いたしますので、奮ってご応募ください。応募は2016年9月22日締切です。

受賞結果

2015年 2014年 2013年  
2012年 2010年

開催記録

2016年 2015年 2014年  
2013年 2012年 2010年



UD検定

一般財団法人 国際ユニバーサルデザイン協議会 (IAUD) は、「ユニバーサルデザイン (UD) の更なる普及と実現を通じて、社会の様々な課題に貢献し、人類全体の福祉向上に寄与すること」を基本理念として活動しています。

IAUDは多岐にわたる活動の一環として、異業、文化、国籍、性別、年齢、経済的豊かさによって、生活に不便を感じることをなく、「一人でも多くの人が快適で暮らしやすい」UD社会の実現に向けて、2012年からユニバーサルデザイン検定 (以下UD検定) をスタートいたしました。

	概要	今後の予定
初級	視覚や音声などを正しく感知できる知識、能力を身につけるなど、UDに役立つ基礎的、基本的な知識を学習する機会と検定試験をセットで行います。UDに興味のある一般企業の方も、お気軽に参加できます。	初級検定委員会検定試験 ● 名古屋 (2016年12月10日) ● 東京 (2017年3月)
中級	試験内容は公民学キリストブック「知る、わかる、ユニバーサルデザイン」に準拠して出題します。また検定試験に併せてUD実習も実施します。実習ではキリストを中心とした検定ポイントの解説ももちろんですが、そのほかにも他のUDの専門家も紹介し、UDに関するさまざまな知識、情報を準備いたします。	中級検定試験 ● 名古屋 (2016年12月10日) ● 東京 (2017年3月) 中級検定委員会 ● 名古屋 (2016年11月25日)
上級	UD優良サービスをつくるための	未定

認定者リスト 中級 認定者リスト 初級

UD検定 初級開催案内

名古屋で開催！オリンピック・パラリンピックのヴォランティアにも役に立ちます！14級UD検定・初級 検定委員会検定試験のご案内

第14級UD検定・初級 検定委員会検定試験を名古屋にて、第6回国際UD会議 (12/9~11) 同時開催の上、下記の要項にて実施いたします。この機会に是非ご参加ください。

2016年11月04日現在



48時間デザインマラソン

48時間デザインマラソン (48HDM) は、国際ユニバーサルデザイン協議会 (IAUD) が主催する特別ワークショップです。

2004年の発足以来2015年までの11回、「一人一人の個性を尊重し、思いやりのある社会の実現に向けたものづくりや、社会課題の解決に向けた研究」の推進を目的として、UDの普及と普及の促進のUD推進を担う開発者の人材育成を目的としています。

STEP1 フォトリポート撮影 STEP2 企画 STEP3 デザイン STEP4 発表 STEP5 質疑

4つの規約

- ユニバーサルデザインの普及と啓蒙
- 将来を担うデザイナーの育成
- 知識とスキルを習得した新たなものづくりの手段の探求
- デザインに積極的に参加する機会のあるユーザーの育成

2004年にIAUDとして初のワークショップ開催。2008年に名称を「48時間デザインマラソン」とし、毎年各開催地域の特色や社会課題を考慮し開催されています。

ワークショップは主会場であるゲストユーザーを中心に、各チームに5~6名の企業デザイナー等と学生3名でチームを構成し、5~9チームによって開催を行います。

各チームは48時間の制限時間の中で、課題を担うユーザーと共に生活現場へ出かけ様々な課題を発掘するフィールドワークと、アイデア創出やデザインの実現化、モックアップで検証を重ねるデザインワークを行い、思いやりのあるものづくりや、生活現場の具体的な課題解決まで進めていきます。

課題は、参加企業の方、マスメディア、事務局が選定されている開催地の方々に参加いただく公開プレゼンテーションとして行います。

チーム会議の様子 ▲東京駅外をフィールドワーク ▲チームプレゼンテーション

左から「IAUD アワード」「UD 検定」「48 時間デザインマラソン」紹介ページ

### 3. 強調したい内容をタイムリーに表示できるトップページデザイン採用

アピールしたい内容が目立つようなページ構成を取り入れました。

まず、トップページの上部にカルーセル方式のスライドショーを組み込んで、最もアピールしたい内容を掲載しています。

現在は下記のように「第6回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2016 in 名古屋」と「UD 検定」のご紹介を行っています。



また、「スペシャルピック」「注目記事」というカテゴリーを設けて、特に皆様にご覧いただきたい内容を掲載しています。

今回スペシャルピックには、『「人とは何か？人の存在とは何か？人との繋がりとは何か？」IAUD 総裁瑤子女王殿下が感動的なご講演』と題し、「AHFE2016(第7回国際応用人間工学会議)」でのご講演内容を詳しくご紹介しています。



### 4. 会員独自の UD 活動を発信できる専用ページ新設

協議会活動とは別に、会員の企業や団体、個人が UD に関連して活動している内容を紹介できる「会員だより」のページを新しく開設しました。

UD 関連の講演会や展示会の開催、UD 関連商品・サービスの紹介など皆様からの情報発信をお待ちしています。ぜひともご活用ください。

### 5. スマートフォンでも見やすいレスポンスウェブデザイン実現

スマートフォンでの閲覧時に自動で大きさを感知し、画面がリサイズされるレスポンスウェブデザインを実現しています。

小さい画面でも見やすい画面デザインとともにユーザビリティの向上を図りました。

以上でホームページのリニューアルについてのご報告は終わります。

今後も皆様のお役に立ち、親しみを持っていただけるようなホームページの改善に努めますので、ご要望・ご意見等ございましたらご連絡ください。(了)

---

次号は 2017 年 1 月発行予定

特集:「第6回国際 UD 会議 2016 in 名古屋」開催報告ほか

**無断転載禁止**

IAUD 情報交流センター(IAUD サロン):

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-25-9 トヨタ八丁堀ビル 4 階

電話: 03-5541-5846 FAX: 03-5541-5847 e-mail: [info@iaud.net](mailto:info@iaud.net)